組合関係の会議と催事

**〔2015年3月〕**

　4日（水）

（東京）KFCホールにおいて「アパレル対日輸出セミナー」が国際機関 日本アセアンセンター、文化服装学院、日本繊維輸入組合の主催で開催され、第一部「日本のマーケットからASEANを考える」（講師：㈱ジャンヌマリー/大倉代表取締役）第二部「ファッションショーの素材を求めて～～-ASEAN訪問記-」（講演：文化服装学院　学生代表）第三部「ASEAN諸国のアパレル生産-カンボジア他-」（講師：日本繊維輸入組合/正田主任研究員）の講演会が行われた。65名が聴講された。

　5日（木）

（大阪）輸入組合、輸出組合、テキスタイル倶楽部の3団体共催で講演会が開催され、日本繊維輸入組合/正田主任研究員を講師に迎え「ASEAN諸国のアパレル生産」と題して講演があり、組合員42名が聴講された。

（上海）「上海分会・第19回管理部門分科会」が開催され、情報交換が行われた。

　6日（金）

（上海）「第35回上海分会」が開催され、産業タイムズ社・黒政上海支局長より「電子業界にみる中国製造業のハイテクシフト」と題して講演が行われ、約20名が聴講された。

　10日（火）

（東京）「第47回通商対策委員会」が開催され、①繊維製品の取扱い表示記号改正、および業界の対応等について②特定芳香族アミンを生成するアゾ占領規制法制化進捗状況③LDC特恵におけるニット製衣類原産地規則緩和④最近のEPA(FTA)交渉の状況についての報告と意見交換が行われた。

　13日（金）

（大阪）大織健保会館にて「JIS改正セミナー」①子ども用衣料の安全性②新JIS L 0001の概要と取扱表示記号作成ガイドラインについて③特定芳香族アミン規制の法制化について が当組合始め関係団体の主催で開催された。

　16日（月）

（大阪）①大阪税関 大手前出張所担当官が来所されヒヤリングが行われた。

②日本黄麻製品輸入協議会「第164回運営委員会」が開催され①「ジュート原料及び製品に関する」外部発信について②「びわ湖環境ビジネスメッセ」出展者募集説明会について審議が行われた。

　17日（火）

（東京）①ヒューリックホールにて「JIS改正セミナー」①子ども用衣料の安全性②新JIS L 0001の概要と取扱表示記号作成ガイドラインについて③特定芳香族アミン規制の法制化について が当組合始め関係団体の主催で開催された。

②日印国際産業振興協会の安井理事長が来所され7月に東京で開催する「インドトレンドフェア2015」への後援依頼があった。

　23日（月）

（大阪）日本黄麻製品輸入協議会と業界紙記者との懇談が行われた。

　24日（火）

（東京）「第97回ロジスティクス委員会」が開催され①㈱近鉄エクスプレスの五斗氏より「インドの物流事情」についての説明②2015年の委員会事業について③情報交換（東京税関減免税総括部門との意見交換結果について<報告>、事後調査<報告>）が行われた。

　25日（水）

（東京）「第171回企画委員会」が開催され①2015年繊維品輸入見通し②各委員会の活動について③「組合運営に関するタスクフォース」の検討結果④日中繊維貿易定期協議の開催⑤業務報告（「上海・織物及びOEM・ODM製品展示商談会」、「アセアン縫製用素材展」）について、それぞれ説明と審議が行われた。

　31日（月）

（大阪）近畿財務局担当官が来所されヒヤリングが行われた。